

だざいふ景観・市民遺産フェスタ2020

日時 2月29日(土) 午前9時～午後4時45分
場所 太宰府館 一部、市内現地



問い合わせ 文化財課 調査係(☎内線472)

市民が「未来の太宰府に伝えていきたい」と提案した太宰府市民遺産を、子どもから大人まで、丸一日楽しめるイベントです。ぜひお越しください。

午前の部 ※A～Dは事前申込が必要です。

現地で体感

A 「太宰府市民遺産めぐり」※

刈萱かるかやの関跡や隈麿公くままろのお墓など、太宰府市民遺産の文化遺産スポットを解説を聞きながら巡ります。

時間 午前8時50分 西鉄都府楼前駅集合、午後0時30分 太宰府館解散予定

定員 15人

雨天決行・荒天中止



B 「四王寺山の市民遺産の道^{たど}を辿る」※

市民遺産第3号「かつてあった道 四王寺山の太宰府町道」と市民遺産第15号「四王寺山の三十三石仏」の風景と歴史を楽しみます。

(注)登山に適した靴でご参加ください。

時間 午前8時50分 太宰府館前集合、午後0時30分 太宰府館解散予定

定員 20人

雨天中止



室内で体験 場所 いずれも太宰府館2階(午前10時開館)

C 木うその絵付け体験【太宰府木うそ保存会】※

市民遺産第1号「太宰府の木うそ」の絵付け体験です。

①午前10時15分～ ②午前11時15分～

定員 各回10人

材料費 200円



D 梅上げの三味線体験【太宰府梅ばやし隊】※

市民遺産第10号「太宰府の梅上げ行事」のお囃子の三味線を体験します。

時間 ①午前10時15分～

②午前11時～

③午前11時45分～

定員 各回10人



E 令和万葉かるた【大宰府万葉会】

市民遺産第5号「万葉集つくし歌壇」の育成団体・大宰府万葉会オリジナルのかるたで遊びながら、「令和」の典拠『万葉集』に親しみます。

時間 午前10時15分～正午(随時)

当日午前10時から整理券を配布します。

F 高雄の竹で竹筒^{ちくかん}体験【高尾山の自然と歴史を語り継ごう会】

市民遺産第11号「高雄の自然と歴史」の竹を使った竹筒(古代中国の筆記具)に万葉歌などを書く体験をします。

時間 午前10時15分～

(材料がなくなり次第終了です。)

午後の部

午後1時30分～午後4時45分、

開場は午後1時

入場無料・手話通訳あり

会場 太宰府館3階まほろばホール

主なプログラム

- ・第6回だざいふ景観賞表彰式
- ・新認定市民遺産認定書授与式
- ・太宰府市民遺産こども絵画コンテスト表彰式
- ・講演「地球社会の持続性と市民遺産の持続性～SDGsの視点から」(北海道大学 西山徳明教授)
- ・市民遺産関連ステージ
 - 梅香苑夏まつり子どもみこし育成活動報告
 - 【梅香苑区自治会】
 - 太宰府をうたう♪【岩崎記代子と「赤い鳥」と「夢みらい」】
 - 令和と梅花の歌語り【大宰府万葉会】



※午前の部A～Dは事前申込が必要です。

申込方法

はがき・ファクス・Eメールのいずれかで、「住所・氏名・年齢・電話番号・希望の体験コース(A～D)」を明記の上、下記宛先まで。

宛先 〒818-0198太宰府市観世音寺一丁目1-1太宰府市文化財課

FAX 092-921-3667

Eメール bunkazai@city.dazaifu.lg.jp

申込締切 2月18日(火)(定員なり次第終了)